

2022 年 5 月 25 日

各 位

株式会社 宮崎銀行

みやぎんSDGs応援私募債(愛称:With未来)の引き受けについて

株式会社宮崎銀行(頭取 杉田 浩二)は、2022年5月25日に「みやぎんSDGs応援私募債(愛称:With未来)」の引き受けを2件行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

「With未来」は、発行企業のSDGsへの取り組みを応援するとともに、引受手数料の一部を優遇し、その優遇分を原資に発行企業さま名義にて指定する「SDGsの概念に資する活動をしている団体」へ金銭寄付を行うことで、団体のSDGs活動も応援する商品です。

記

株式会社山洋製作所 第2回無担保社債	
私募債 発行企業の 概要	発行企業名：株式会社山洋製作所 代表取締役 山田 孝典 本社所在地：宮崎県宮崎市佐土原町下田島18964番地1 設立：1981年10月2日 事業内容：自動車ハーネス製造業 従業員数：89名(2022年4月末)
受託内容	発行日：2022年5月25日(水) 発行額：50百万円 期間：5年(期日一括償還) 資金使途：運転資金 財務代理人：株式会社宮崎銀行
私募債 発行企業の SDGs活動 	1. 太陽光発電事業によるクリーンエネルギーの創出およびCO ₂ 削減に取り組む。(SDGs目標の7) 2. 福利厚生を手厚くし、働きがいのある職場環境整備に取り組む。(SDGs目標の8) 3. グループ会社にて就労支援継続事業所を運営。障がい者の雇用創出に取り組むとともに、社会的、経済的自立を目指した就労支援を行う。(SDGs目標の1, 3, 8, 10)
寄付予定先	発行企業のご希望により、ピンクリボン活動みやぎきへの金銭寄付を予定しております。

松山塗料商事株式会社 第1回無担保社債	
私募債 発行企業の 概要	発行企業名：松山塗料商事株式会社 代表取締役 松山 博文 本社所在地：宮崎県延岡市日の出町二丁目4番地1 設立：1972年7月1日 事業内容：塗料卸小売業 従業員数：37名(2022年4月末)
受託内容	発行日：2022年5月25日(水) 発行額：50百万円 期間：5年(期日一括償還) 資金使途：長期運転資金 財務代理人：株式会社宮崎銀行
私募債 発行企業の SDGs活動      	1. 技術革新の提供、気候変動への対策(SDGs目標の9, 12, 13, 17) ①顧客ニーズに柔軟に対応したサービスの提供と高品質な商品化に取り組む。 ②日本の伝統建材である「しっくい」がCO ₂ を吸着する特性を活かした商品開発を通じて、カーボン・オフセットに取り組む。 ③建築物のLCCO ₂ (※)削減のため、無機塗料の販売促進に取り組む。 ※LCCO ₂ (ライフサイクルCO ₂)とは、建築物などの建設に伴って発生するCO ₂ の排出量により環境への影響を評価する手法。 2. 従業員の健康福祉、働きがいへの取り組み(SDGs目標の3, 8) ①業務自動化、DX化を積極的に行い、従業員の作業負担削減を図り、職場環境を整備することで、ワーク・ライフ・バランスの実現に取り組む。 ②定年者の再雇用制度導入により、長期的かつ安定的な雇用機会を創出。
寄付予定先	発行企業のご希望により、高等教育コンソーシアム宮崎(新型コロナウイルス対策)への金銭寄付を予定しております。

(五十音順)

＜【参考】当行が指定する「SDGsの概念に資する活動をしている団体」＞

① 宮崎県(新型コロナ宮崎復興応援寄附金)

新型コロナウイルスの影響からの再生に向けた支援を行っています。

② 宮崎県共同募金会(赤い羽根募金)

子どもや高齢者・障がい者などを支援する福祉活動や、被災地支援に取り組む民間団体の支援を行っています。

③ ピンクリボン活動みやざき

乳がんの早期発見、早期診断、早期治療の重要性を訴えるための活動を行っています。

④ 日本赤十字社 宮崎県支部

国内災害救護・国際活動・血液事業・防災教育や救急法などの普及等を行っています。

⑤ 高等教育コンソーシアム宮崎(新型コロナウイルス対策)

宮崎県内の大学・短大・高専が連携して、コロナ禍で困窮する県内学生の就学支援および教育・研究の質向上に取り組んでいます。

⑥ 地球環境基金(独立行政法人 環境再生保全機構)

環境保全活動を行う民間団体(NGO・NPO)への支援や、環境保全活動を行う次世代の人材育成を行っています。

⑦ 鹿児島県(新型コロナウイルス感染症対策)

新型コロナウイルス感染症対策や、中小企業・子供・子育て世代の支援などを行っています。

※当行が指定する「SDGsの概念に資する活動をしている団体」につきましては、今後見直す場合があります。

- (1) 私募債とは、一定の財務水準を満たした企業が、直接金融による資金調達を目的に発行する社債です。
- (2) 発行企業にとっての主なメリットは、①長期固定金利による安定した資金調達が可能であること、②財務・収益状況における発行条件(適債基準)をクリアしたことにより信用力の向上が図れること等があげられます。
- (3) 「With未来」の発行を通して、発行企業のSDGs活動のPRにつながるとともに、発行企業から当行が指定する「SDGsの概念に資する活動をしている団体」へ金銭寄付を行うことで、SDGsの達成に貢献することができます。

以上

対応するSDGs



本件に関するお問い合わせ先
株式会社宮崎銀行 ビジネスソリューション部
担当: 岩見・長友
TEL: 0985-32-8329